

**肉の安全・安心は
北陸ミートから!**

HACCPシステム対応 北陸ミート株式会社
本社・工場 / 富山市金屋 2718番13
☎(076)443-7272(代)

富山

◆再び、富山から
「厚生労働省、2011
年度から終末期の相談
員を配置」。この知らせ
は、富山市にいる松尾幸
郎さん(77)の耳にも届い
た。

傍らにいるのは交通事故
故で全身不随になった妻
巻子さん(70)。会話補助
器での「会話」が途絶え
てから1年以上がたつた。幸郎さんは想像する。
「もしも、巻子が話せて
いれば、どんな悩みを打
ち明けていただろうか」
それは、巻子さんがか
つてこんなことを言つて
いたからだ。「(主治医
に)いちいちつきあつ
てほしいじんせいの
すこしがみえるかもし

4年一度から終末期の相談
員を配置」。この知らせ
は、富山市にいる松尾幸
郎さん(77)の耳にも届い
た。

◆再び、富山から

れない

◆手つかずの苦痛

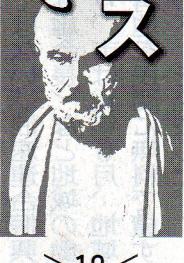
れない

のない年始は5年ぶり
だ。そんな年明け早々、
幸郎さんは自宅で洋書と
にらみ合っていた。傍ら
に辞書。手元にはパソコン
のキーボード。今進め
ている翻訳作業は大きな
夢である。

タイトルは「In Search of Gentle Death」
(12年発刊)。世界各国
での終末期医療の事情が
まとめられたこの本に、
幸郎さんは「安らかな死
を探し求めて」との仮題
を付けた。

ユーモアを見せつ
つかる。しかし、巻子さんら終
ていい。医療技術が身
ほんは今もその中にいる。

ヒ・ボク・フーテス を超えて

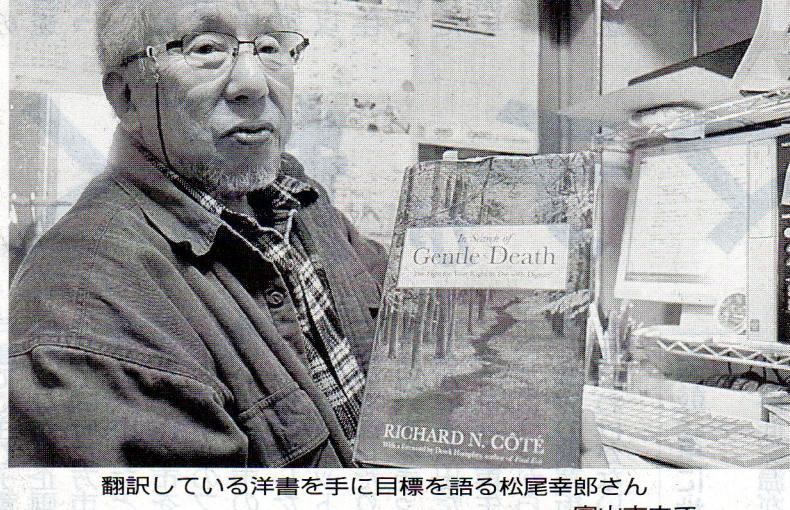


>12<

松尾さん夫婦の「使命」

◆手つかずの苦痛
れない

命“問い合わせ続ける責務



翻訳している洋書を手に目標を語る松尾幸郎さん
—富山市内で

◆手つかずの苦痛
れない

手が十分に差し伸べられ
つかずの苦痛」。巻子さ
ての挑戦だ。「頭の体操
になるからね。そういう
こと。あなたはどちらか
うか、どんな決断をする
か、どうか。それを聞い続
けるのが私の責務です」

14年1月、富山市。雪
くいよ」